

「JENESYS2019」アジア国際子ども映画祭 2019 参加訪日団 の来日について

「JENESYS2019」(※)の一環として、アジア国際子ども映画祭 2019 参加訪日団 10 名が 12 月 3 日から 12 月 11 日まで来日することとなりました。訪日団 10 名は兵庫県南あわじ市で行われる第 13 回アジア国際子ども映画祭に参加するほか、兵庫・埼玉・東京を訪問し、日本の高校生や市民との親睦を深めるほか、日本の政治・経済・社会・歴史・文化等が体感できるような施設や、地方都市の参観等、さまざまなプログラムを通じて、日本に対する包括的な理解を深める予定です。

ぜひ、貴紙/誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

※対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」とは

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招聘・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力について被招聘者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、日本の外交基盤を拡充することを目指している。また、2018 年 10 月の安倍総理訪中時に、日中両国政府は 2019 年を「日中青少年交流推進年」とし、今後 5 年間で 3 万人規模の青少年交流を実施することを発表。本訪日団はこの一環として、日中両国青少年の友好を促進することが期待される。

記

1. 訪日団概要

[時期] 2019 年 12 月 3 日(火)～12 月 11 日(水) 8 泊 9 日間 [人数] 10 名
[実施団体] 公益財団法人 日中友好会館 [派遣団体] 中国教育部
[訪問地] 兵庫・埼玉・東京
[活動内容] ・学校訪問(日本の高校生との交流等)
・第 13 回アジア国際子ども映画祭参加

※第 13 回アジア国際子ども映画祭には、海外から 15 カ国・地域(中国、韓国、ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、チャイニーズタイペイ、タイ、東ティモール、ベトナム)が参加。

- ・日本の地方の魅力への理解増進につながるプログラム
- ・日本の政治、経済、社会、歴史、先端・伝統産業、文化等が体感できるような施設の参観
- ・日本に対する包括的理解促進につながるプログラム等

2. 日程 ※網かけは、映画祭参加国・地域共通プログラム

日時	活動内容
来日前	在中華人民共和国日本国大使館によるオリエンテーション
12/3(火)	午後 関西空港着 オリエンテーション
12/4(水)	午前 南あわじ市へ移動 午後 【映画祭作品視聴】
12/5(木)	午前 【南あわじ市表敬・ウェルカムセレモニー】 午後 【学校交流(吉備国際大学 南あわじ志知キャンパス)】
12/6(金)	午前 【淡路人形浄瑠璃鑑賞】 午後 鳴門の渦潮参観 福良港津波防災ステーション「うずまる」視察 【前夜祭(交流会)】
12/7(土)	午前 淡路ファームパーク イングランドの丘参観 午後 【第13回アジア国際子ども映画祭 本選大会・授賞式】 【アフターパーティー】
12/8(日)	午前 埼玉へ移動 午後 SKIPシティ映像ミュージアム参観
12/9(月)	午前 秩父神社、秩父まつり会館参観 午後 東京へ移動 国会議事堂視察
12/10(火)	午前 学校交流(下北沢成徳高等学校) 午後 皇居二重橋参観 夜 日中友好会館主催 報告会・歓送会
12/11(水)	午前 羽田空港より帰国

3. お問い合わせ

公益財団法人 日中友好会館 総合交流部 担当：近藤、大島
住所：〒112-0004 東京都文京区後楽 1-5-3 TEL：03-5800-3749 FAX：03-5800-5472
※取材を希望される場合、事前にご連絡ください。訪問先・プログラムの都合により、制限される場合があります。

以上